

平成 30 年度 大阪府立北千里高等学校 第 3 回学校運営協議会（概要）

【実施日時】 平成 31 年 2 月 18 日（月） 15:30～17:00

【実施場所】 探究教室 4（地学講義室）

【出席人数】 6 名中の 4 名が出席

【協議内容】

(1) 学校教育自己診断について

33 項目中肯定度が 80%を超えた項目が 13 項目に（H28→5 項目、H29→10 項目）

「先生が悩みや相談に乗ってくれる」、「先生は問題を見逃さない」、「学習時間を確保できている」、「校内の清掃が行き届いている」の項目が大幅に改善

(2) 本年度学校評価について

分かりやすい授業に課題

国際交流・社会貢献への満足度 80%以上

遅刻数の減少（教員による声掛け・立哨）

(3) 来年度学校経営計画について（校長より）

めざす学校像→変更なし

中期的目標

パッケージ研修から出た意見、新学習指導要領に対応

国公立、関関同立の進学率を 35%以上、総合的な探求の時間の満足度 80%以上

英語学力調査の実施（GTEC）

危機管理体制の充実

(4) 本年度の教育活動について

教務部：プロジェクトチームによるパッケージ研修、新教育課程、次年度の行事予定

生活指導部：遅刻数について 進路指導部：進路状況…安全志向、奨学金について

保健部：美化週間 文化広報部：学校見学会の取り組み、PTA 活動について

生徒会指導部：挨拶運動の実施状況（生徒会活動）、下校時のマナー、部活動の成績

人権教育推進委員会：職員人権研修の報告（年 2 回実施）

第 1 学年：初めての進級にむけての指導

第 2 学年：GTEC の実施、3 年生に向けての講演（河合塾） 第 3 学年：卒業式について

総合学習：「探究活動」の実施状況、ポートフォリオ 国際交流事業：次年度国際交流について

(5) 質疑・意見交換及び提言

防災について：学校と地域が協力して防災に取り組む

北千里生の長所を生かし、地域と連携し魅力的な取り組みを

主体的に取り組むことが難しい生徒をどのように取り込むか

中身のある遅刻指導（遅刻理由を聞く）